

議会運営委員会報告書

令和2年3月25日

備前市議会議長 立川 茂 様

委員長 掛谷 繁

令和2年3月25日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	調査結果	備 考
1 議会の運営に関する事項についての調査研究 ① 第2回定例会の総括について ② 次期定例会の予定について ③ 委員会の調査について	継続調査	—
2 議長の諮問に関する事項についての調査研究 ① 議会運営委員会申し送り事項について ② 議会報告会について ③ 行事予定について ④ 新型コロナウイルス感染症に係る情報共有について	継続調査	—

議会運営委員会記録

招集日時	令和2年3月25日（水）		第2回定例会閉会后	
開議・閉議	午後1時00分	開会　～	午後2時25分	閉会
場所・形態	委員会室	閉会中の開催		
出席委員	委員長	掛谷　繁	副委員長	土器　豊
	委員	尾川直行		守井秀龍
		中西裕康		石原和人
欠席委員		なし		
遅参委員		なし		
早退委員		なし		
列席者等	議長	立川　茂	副議長	橋本逸夫
傍聴者	議員	なし		
	報道	なし		
	一般	なし		
説明員	議会事務局長	入江章行	議会事務局次長	石村享平
	庶務調査係長	坂本　寛	議事係主任	楠戸祐介
審査記録	次のとおり			

午後1時00分 開会

○掛谷委員長 ただいまの出席は6名です。定足数に達しておりますので、これより議会運営委員会を開会いたします。

本日の議題は、1、議会の運営に関する事項についての調査研究等、2、議長の諮問に関する事項についての調査研究、3、報告事項等でございます。

早速でありますけれども、①の今定例会の総括についてを議題といたします。

この1カ月間の定例会について皆さん方の御意見があれば、ここで頂戴したいと思います。どなたでも結構でございますので、よろしくお願いします。

○守井委員 新庁舎になって初めての議会というようなことで、いろいろ大変なところも多々あったんじゃないかなと思うんですけど、2点ほど。

1点は、演壇なんですけど、フラットになっとなつて、ちょっと見通しが悪いんで、うまいぐあいに何センチか上げられないかなというのが、10センチでも上げられるようにスロープをとれないかなというところが1つと。

○掛谷委員長 それは一般質問をするところですか。

○守井委員 そうそう。

それから、もう一点は質問席の机がちょっと高いんじゃないかというところがあるんで、椅子が高ければいいのかなとも思いますけれども、その辺が何か改善されたらどんなかなと新しい議場での流れの中で思ったわけなんですけど、いかがでしょうか。

○掛谷委員長 一問一答にさせてください。

今2点ありました。一般質問のところのフラットを高くすることができるか、2つ目は再質問の机の改善について。

○石村議会事務局次長 まず、演壇の高さについてですけれど、旧議場と比べますと、議長席が非常に低いので、演壇を上げてしまうと、議長と登壇される方がかぶってしまうんじゃないかと思うので、今のところ、特に改善する予定はございません。

質問席につきましては、旧議場よりも若干高いので、この閉会中に15センチほど低くするよう既に依頼をしております。

○掛谷委員長 守井委員、どんなですか。

○守井委員 議長のところももうちょっと上がったほうがええんじゃないかな。テレビ画面でちょうど顔の半分の辺で切れたような状況になつとるので、あれは改善されんとちょっと見栄えがよいんじゃないかという感じがするんで、もうちょっと研究してもらったらと思うんですけども。

○石村議会事務局次長 議長席と演壇を上げるというのは、かなりハードルが高いので、相談はさせていただきますけれど、後ろのレリーフとの関係もありますので、なかなか実現は難しいかとは思っております。ただ、質問席につきましては、先ほど申し上げましたように、少し高さ

を低くするという事で調整をいたしております。

○掛谷委員長 検討というところで。

ほかにはございますか。

○尾川委員 切るじゃ切らんじゃ言ようるけど、議長席で顔が切れるようじゃったら、議長席の椅子を高くすりゃあええが、できようが。

○掛谷委員長 ごめんなさい、今のは議長席の話。

○尾川委員 議長席もそうじゃし、それから再質問の席も一緒。椅子を上げりゃあええということじゃろう。あれ以上上がらんのかもしれんけど。検討してみて。

○掛谷委員長 それも検討するという事でよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

ほかには。ソフト面でも結構です。

○中西委員 私が一番気になったのは、委員会予備日を設けていなかったということで、途中で委員会が全部終わらずに予定外のところへ持っていかなざるを得なかったと。夜遅くまでやれば終わったのかもわかりませんが、そんなに夜遅くなるのはいかなものかと。一定程度7時、8時ごろまでだったらやってもいいとは思うんですけども、やっぱりそれ以上遅くなるような場合には日にちを変えたほうがいだろうと。今回は、コロナの関係で学校の卒業式に出られないということでそこに持っていけたわけですけど、特に予算決算審査委員会の場合には、これからはやっぱり予備日を1日設けるようにしたほうがいいんじゃないかという感じが、今回の件でつくづく思いました。なかなか日程的には厳しいと思うんですけど。

○掛谷委員長 答えられますか。

○石村議会事務局次長 今回の日程につきましては、予定の段階で当初予算については2.5日で収めていただきたいというお願いがあったわけでございまして、なかなか予備日以外で日程を調整するというのは、説明員の関係もありまして、できるだけ組まれた日程の範囲内で審査をお願いしたいというのがあります。どうしても3月定例会につきましては、招集を早くしていただきたいということをお願いをしておりますが、なかなか今以上に当初予算の編成を前倒しするというのは難しいようでして、来年以降もこういった日程になる可能性があります。執行部が出席する関係もありますが、卒業式等学校行事をどうするかというあたりも含めて、来年度につきましては御協議をいただきたいと思っております。

○掛谷委員長 ちょっと委員長とかわってくれる。

○土器副委員長 はい。

それでは、委員長と変わります。

○掛谷委員長 実は、瀬戸内市がこの2月の定例議会はたしか1週間か10日ぐらい早いんですよ。会期中の会議とは、中学校の卒業式だけがかぶるというスケジュールなんです。ですから、瀬戸内市はそういうことを鑑みながら前倒し、うちが遅いんか、向こうが早いんかわかりません

けど、どうしても今までは備前市議会がかぶっているんですよ。だから、前倒しで10日、1週間でも早く実施すれば、かぶることが1つぐらいはあってもそれは最後のほうなんで、ある程度予備日というんか、予定が組みやすいと思うんですけども、それは執行部の努力がない限りはできないという、瀬戸内の例で言えばそうなんです。だから、それを求めていけば、今後改善されれば、そういうことがほとんど解消ができるということです。

ちょっと議論があったのが、卒業式に行くのが議員の本当に仕事なのか。極端な話ですよ、午前中に卒業式に出んでも、朝から議会があるんだから、議会のほうを優先して、卒業式に行かなくてもええと、かぶるんですから。どっちが議員としての使命というか、仕事なのかというたらやはり卒業式ではないと、極端な話です、これは。一番いいのは、そういうように前倒しをしてかぶらんようにできるだけすると、それができんのだったら、もう卒業式に行くというのが通例になっていますから、これは議運での皆さんの御意見をいただかにやいかんところなんで、議論していただければありがたいかなと問題提起をしておりますけど。

○土器副委員長 委員長に職務をかわります。

○尾川委員 この日程の問題は前からあったんですけど、予算の執行できんというように聞いた。ですから、予算編成方針も早う出して、執行部に日程を前倒しできんかと。よそも早うやるところが多いんじゃから、そういうふうに努力してもらいたいと思うんですけど、いかがですか。

○入江議会事務局長 予算編成の話になりますんで、軽々には言えませんが、ほかができてこちらができんというんは何かの理由があると思いますので、そのあたりは総務部になると思いますが、話はしてみようと思います。また、議会側もそれで余裕を持った日程になるように、今回でしたら2.5日の予算決算審査委員会の日程だったんですが、これは少なくとも3.5は要るんだということで全部を組み直すような話にならないと、結局一緒になるのではと思います。まずは総務部に話をしてみようと思います。

○掛谷委員長 皆さんの御意見をいただきたいと、これは大事なところなんで。

○守井委員 当初予算の場合はボリュームが多いし、いろいろな意見があるということで、通常の場合は予備日も取れとるんですけども、今年の場合は特に新庁舎の移転というようなことがあって無理だったというような話を聞いたとるんで、とりあえずはできるだけ早目に必要な日数を確保するようにお願いをする方向で、来年度についてはお願いしてもらったらどうかなと思いますけど。

○石原委員 引き続き執行部の側へ働きかけはしていただくのと、少しでも早目に始められたら日程もゆとりが持てるかなと思うんですけども、このたびの定例会を通じてこの当初予算に絡むこの議会は委員会を朝からせんと、昼からしょうたら時間が気になってというのがあります。執行部にお願いはするけれども、どうしても早目の招集が難しいとなれば、本当に委員長が言われたように卒業式、卒園式について、議員として議会としてどうあるべきかというのを本当に検討

していくときかなど。僕の考えとしては、市議会として何らかのメッセージのようなものを卒業おめでとうのような形でお伝えをするようなことができるのであれば、委員会、議会のほうを優先して議会に集中するような態勢であってもいいのかなというのが今の意見です。

○掛谷委員長 予備日というような話がありました。もともともう卒業式、卒園式があるんで、朝からやらないと、昼からだったらああなるんです。そんな話が出とるわけです。

○中西委員 その件も含めて、また検討していきましょうや。

○掛谷委員長 それでええですか。

○尾川委員 委員の問題もあるけど、卒業式というたら執行部も何人か出ていくわけじゃ。その辺の問題もあるから、会期は延長できん、遅うはできん、前倒しはできんと言うたんじゃ何も前へ行かんからなあ。やっぱり前倒しするように、卒業式に出たいというんじゃねえんじゃけど、執行部も市長の代理で挨拶したりすることがあるはずじゃから。同じことを言うるけど、会期を延長するんか、前倒ししてもらおうかということで執行部にも歩み寄ってもらおうようにそういう努力をしてもらおうように働きかけをしてもらいたいと思いますけど。

○掛谷委員長 ほかにはよろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

大体意見が出たようです。

一番は前倒しが一番理想であろうというふうに思います。尾川委員が言いましたように、執行部も出ていかないかんとなれば、委員も執行部も出ていかないけんので、それを回避するために一番いいのは前倒しが理想的であろうと。できないんじやったら、今後の課題ですけど委員が、執行部が出ないというのもあるんで、もう卒業式にはメッセージみたいなんで終わるのがいいのか、いやいや出てしっかり予備日も取るような形で何とかならんかとかというような案もあるかと思います。ということで、なかなか難しい話ですけども、緊急課題としてしっかりとこれは早目に結論というか方向性を示していきましょう。今はここで決めても執行部がわかりましたというわけにもなかなかいかんだろうし、そういう方向で事務局また議長も議運でのこの話を聞いて一緒に研究していきたいということでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○尾川委員 今回から重点施策の概要が出たという理解をしとんじやけど、前からあったかもわからんですけど、これについて評価するんじゃないですけど、比較的市民もこれを見るとわかりやすいところがあるような気がするんで、執行部が重点と考えるのと、議会が重点と考えることにそごがあるかもわからんけど、もう少し充実したらわかりやすうなるんかなという感じがするんですけど、事務局にどんな考えか聞きたいんですけど。

○掛谷委員長 ということでですけども、これができてきた経緯なりをちょっと。

○石村議会事務局次長 これは議会運営委員会から以前より申し入れをしておりました資料の作成ということで、基本的には新規事業、それから拡充させる事業について、市長ヒアリングの際

の資料としてまとめたものを提出いただいたもので、提出は今回が初めてでございます。引き続き来年度以降も要求はしていきたいと考えております。

○掛谷委員長 休憩します。

午後1時19分 休憩

午後1時23分 再開

○掛谷委員長 休憩前に引き続き委員会を再開します。

今、尾川委員、それから中西委員の話もございましたので、引き続き今の重点項目をさらにふやすなり充実をしていくということを議運としては決めさせていただくということでよろしく願いいたします。

よろしいでしょうか。

○尾川委員 これは議会のホームページにアップしとるんかな。アップする考えはあるの、ねえん。これは議会じゃなしに財政担当がアップするような計画をしとるわけ。どっちが出すかということははっきり詰めてもろうて、見る人がおるかおらんかは別として、アップすることを考えたほうがええんじゃねえかと思うんじゃけど。

○掛谷委員長 わかりますか。要するにアップしているかどうかよ、まずは。

まだでしょう。

○入江議会事務局長 今回、最初にお出しをいただいたときに試行的に見ていただくというのが最初だったようですんで、まだ出ていないんじゃないかとは思いますが。

○掛谷委員長 でしょうね、多分出てないと思う。

○入江議会事務局長 逆に先ほどお話もありましたとおり、議案とか予算書もそうですけど、議会で出された以上全部公開なので、例えばですが、議会事務局としても出していない委員会資料を含めて、議会からずっとアップするというのはまあまあ可能とは思いますが。

○掛谷委員長 出ていませんね。

○尾川委員 同じ話ばかりで悪いけど。

せっかく、これがわかりやすいからな、だって市民でもこれを見たらああこういう事業をするんかと、それで目的と内容についても書いてあるし、取っつきやすいと思うんじゃ。よその議会も結構出しとるけど、何かみんなの目に触れるような方向性というのをこの機会に確立したほうがええんじゃねえかなという提案なんじゃけど。

○掛谷委員長 それじゃあ、今回は試行的にという意味では、多分オープンにされてないんで、今後の課題としてそういうものをアップするかせんかも含めて課題として研究していきたいということでええでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、そのようにしたいと思います。

できるだけ公開をしていこうということはやぶさかではないということで研究してまいりたい

と思います。

ほかにはよろしいですか、この件。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、反省、議会運営に関する事項、調査研究はこれでもういいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に参ります。

②の次期定例会の予定についてを議題といたします。

総括日程表を含めて説明をお願いします。

○石村議会事務局次長 それでは、次期定例会の予定について御説明申し上げます。

お手元の総括予定表をごらんいただきたいと思います。

招集は6月1日月曜日とお伺いしております、会期につきましては6月26日金曜日を最終日とする26日間の案とさせていただきます。

まず、初日でございますが、諸般の御報告をいただき、会議録署名議員の指名、会期の決定の後、申し合わせ任期及び任期満了に伴う議会構成を行っていただく予定でございます。

現在、継続審査となっております総務産業委員会の請願でありますとか、それから厚生文教委員会でも条例提案等を御検討いただいているとは思いますが、そういったものがまとまって報告ができる段階になりましたら、申し合わせ任期に伴う議会構成の前に現委員長によって報告をいただいて案件の採決が入ってくることになると思っております。

3日の水曜日に議案の一括上程、提案説明をお願いして、一般質問につきましては10日からの3日間を予定しております。週明けの15日に議案の質疑、委員会付託を行っていただく予定でございます。16日からの休会日で各常任委員会を開催いただきまして、26日の金曜日を最終日とする案でございます。

この日程で行きますと、定例会の招集告示が25日の月曜日ということで、議案は同日発送となります。翌26日の火曜日の午前9時30分から定例会の運営を御審査いただく議会運営委員会をお願いしたいと思います。29日金曜日の正副議長選挙に係る所信表明の申し出は、内規によりまして26日の議会運営委員会終了後から29日金曜日の午後5時までの期間中となります。

次期定例会の予定については以上でございます。

○掛谷委員長 説明が終わりました。

この日程の説明とあわせて何か。

○守井委員 このとおりでいいと思いますが、新型コロナ対策がどのような状況になるかによって、日程も検討しなくちゃならないこともあるんじゃないかと思うんですけど、そのあたりはどんなですか。

○石村議会事務局次長 もちろん今は懸念材料しかありませんので、これから数カ月先のことは

わかりませんが、とりあえず6月は、条例によって定例会を必ず招集をしないとイケない月でありますので、この日程で現在のところはお願いしたいと。それから、当然コロナの状況によって今後の予定がわからないんですが、あわせて御報告をさせていただきたい件がございます、以前に総務産業委員会でも御報告があったんですけど、本日姉妹都市の関連議案が可決された関係で、メンロパークの市長が備前市にお見えになって、調印式を行いたいというお話がございます。これはまだコロナウイルス感染症がここまで問題になる以前の話でしたが、6月定例会期中に新しい議場において、議員さん御出席のもと、休会日に調印式を行いたいというお話がありました。その際に、議場の演壇でメンロパーク市長からスピーチをいただきたいというお話がございます、これもコロナの関係で今後の予定はわかりませんが、会期中にそういった日程も申し出があれば入れていきたいと考えておりますので、あわせて御報告をさせていただきます。

○守井委員 予定どおりできれば、何事もなければ、今の状況で行けばこういう状況であるということだろうと思うんですけど、それは随時判断していかなければならないというようにところだろうと思うんですけど、そういう場合はどうされるのかな。議運なりを開いて検討していくということになるのでしょうか。それとも、執行部の考え方が先に来るかもしれないんで、それに合わせての話になるのでしょうか。

○石村議会事務局次長 当然、議会運営委員会で御協議はいただきますし、執行部からのそういった対応についても、随時議員さんには情報としてお知らせをしていきたいと思っております。

○守井委員 はい、わかりました。

○掛谷委員長 次期定例会については大丈夫ですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、御意見がないようでございます。新型コロナウイルスについてはわかりませんので、逐次お話がございますと、メンロパークの関係もお話がございますということを含んでおいてください。

○入江議会事務局長 済みません、ただいま市のコロナ対策本部会議の招集がかかりまして、私は本部員の一人になっておりますので、この場を中座させていただきたいんですが。

○掛谷委員長 よろしいです。

○入江議会事務局長 済みません。

〔「出たんか」と呼ぶ者あり〕

いや、わかりません。

○掛谷委員長 向こうへ行ってみにやわからんな。御苦労さまです。了解です。

じゃあ、ないようでございます。

次に行きます。

2の議長の諮問に関する事項についての調査研究の議会運営委員会の申し送り事項について次のA3判をごらんください。

既に検討の済んでいるものもありますし、検討中もあります。説明をお願いします。

○石村議会事務局次長 このもとの表は、前期の議会運営委員会から申し送られたものを30年6月以降で会派ごとに御検討いただいた申し送り事項検討シートというものでございまして、それにこの1年数カ月の間である程度の方向性が出たものは左に丸をつけさせていただいております。現在検討中のものですか、それからまだ答えの出ていないものについては三角をしておりますので、引き続き御検討いただき、次期議会運営委員会のほうへ申し送りをお願いしたいと思っております。

○掛谷委員長 多岐にわたっていますが、丸については基本的にもうできましたということです。問題ないかと思えます。三角のところはまだペンディング事項なり、結果が出ていないというところですね。見ていただいて、ここはもう必要ないというのものもあるし、いやこれはもうこれでいい提案なんで決めましようとなったら、その他についてはいろいろ議論があつて決まらんところがありますので、見ていただいて御発言をいただければと思います。

○守井委員 これは丸と三角と分かれとんですけど、どちらかという、三角が申し送り事項になって、丸はもう完結でええんじゃないから、申し送り事項の中には入らんと思うんですよ。だから、表のつくり方を分けてこれを2行にしてもらって、三角については今後検討するという形で、それぞれ会派なりに持ち帰ってから検討するというのでいいんじゃないでしょうか。

それで、三角のところだけの一覧表をつくってほしいなというふうに思うんですが、いかがでしょうか。もちろん丸のやつがこれだけで今までにできたという形であれば、今回までで完了した事項というような表題で一覧表をつくってもらったらというふうに思うんですけど、どんなかな。

○掛谷委員長 ごもつともなところがあるとは思いますが。

○石村議会事務局次長 委員さんのおっしゃるとおりでして、資料を作成する余裕がなかったもので、こういう形にしたんですけど、これは丸と書いているだけで、どのように決まったかというのはこの表ではわかりませんので、そのあたりもわかるようにして、次回の委員会にはお示ししたいと思っております。

○尾川委員 冒頭で議論があつた日程の問題ね。これと範疇が違つかもわからんけど、やっぱり日程というのは、大きな問題だと思うから、それをどう解決するかは執行部と話をせにやおえんのんじゃないけど、そういうのを上げてもらいたい。

それともう一つ、委員会予備日というのを私も認識不足だったんで、笑われるかもしれんんじゃないけど、委員会予備日というたら、委員会の予備の日じゃねえんじゃないというふうに説明があつたわけじゃ、この間。そしたら、この例えば日程表なんかでもそういう文言をやめてもろうたりするんか、それとも本当の委員会予備日をつくらにやいけんのんかという問題を、ちょっとその辺も申し送り事項というか、課題としてピックアップしてもらいてえと思うんですけど。

○掛谷委員長 要するに、予備日と指定をされておればいけど、予備日で指定をされなけりゃ

あ予備日でないというようなことになるのかな。

だから、会期中はもう議会なんで、できないわけではないとは思うんだけど、一般市民にというような話があってそうなんかな。どう考えたらいいの。

○石村議会事務局次長 委員会の予備日は、委員会の予備日でないという説明があったと言われたんですが、そこはよくわかりませんが、2月定例会については委員会予備日というのは、もともとなかったんです。ただ、休会と書いてあるのは、委員会の予備日ではないという意味だと思うんですけど、2月定例会では予定表に委員会の予備日をつける余裕がなかったので、そういう形で組みさせていただいておりました。当然、休会と書いてあっても会期中ですので、非常時には何らかの会議を開くということは可能だとは考えております。

○尾川委員 それで、ちょっと話がかみ合わんかもわからんけれど、要するに議会事務局として仕事をしたい日というのを明確に上げてもらええと思うんです。それをやらんと仕事ができんのんですし、まとめをせにゃいけないのんですし、資料ができんのんです。最終日に開会できんのんですよということをかちっと書いてもらええんじゃないかと思えますわ。その辺をよう検討してもらいたい。この中で入れてもろうて、どういうのがええんかわからんけど、事務局も仕事せにゃあ、そう遅うまでやって朝までにつくるというようなことはやめたほうがええと思うんじゃ。

○石村議会事務局次長 ありがとうございます。

最終日というのは、事務局が一番神経を使う議事の日でございまして、そういう意味で最終日の前の日は、必ず休会とさせていただいております。その日に委員会等が入るとやっぱり、議決に係る準備に影響するので、予備日というのは入れていないと思うんです。この日は事務の都合で必ずあけるといのは表記しにくいですけど、例えば一般質問前の休会というのは、何の会議が入っても影響ないと思いますが、最終日の前日につきましては必ず休会日として予定を入れておりません。

○守井委員 何かよそで見たんだけど、事務整理日みたいなことを書いとるところがあったような気がしたんじゃけど、そういうのはないんかな。他の市を調べてみたらいかがですかね。

○掛谷委員長 特に備考に事務局調整日とか書いているよ。

○守井委員 それはわかるとるけど、何か正式に事務整理日というのを書いたのを見たような気もするんで、調査してみたら言うて聞いとる。

○石村議会事務局次長 私も見たことがありますので、研究させていただきたいと思います。

○掛谷委員長 ほかにはよろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、申し送り事項もここであれしますけど、次回これに入り込んで行きます。よく見ておいてください。

じゃあ、次です。これが大きいな、②議会報告会についてを議題といたします。

○石村議会事務局次長 議会報告会につきましては、定例会閉会後に行うことになっておりまし

て、次回は市民センターで5月に行くことになっております。早く日程を決めないといけなかったんですけど、新型コロナウイルス感染症対策の関係で開催できるかどうかはわかりませんが、一応進めていくという方向で日程を御協議いただきたいと思うんです。あらかじめきのうの段階で市民センターの日程を確認しましたところ、2階の講座室は5月15日の金曜日しかあいていなかったということで、3階の視聴覚室については50人以上が入れる部屋ということで、そこは14日の木曜日もあいているということでした。ですので、そのどちらかをお願いするしかないと考えております。

○掛谷委員長 まずは日程、会場ですね。もう2つしかない、どっちかを選んでやるしかないということです。

○守井委員 広いほうの15日の2階の講座室でやるようにしたらどなんですか。どっちにしてもやらなくちゃならないんですから、予定ですけど、コロナの関係もあるから、もう15日で予定したらいかがですか。

○掛谷委員長 そういう意見でございます。よければ決めますけど。

よろしいですか。いいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、その他の意見がございませんので、5月15日金曜日、市民センター2階の講座室で行うということで、これは時間が19時ですね。

あと決めにやいけんことがありますよね。

○石村議会事務局次長 これまで、定例会閉会后に2回開催されまして、各委員会から報告者等役割を割り振ってしていただいたんで、今回も同じようにされるなら期限を区切って委員会において役割分担をお願いしたいと思います。

○掛谷委員長 一覧がございませんけど、報告者それから記録者、マイク、あと議運関係で司会は、尾川委員かな。もう決まりやね。尾川委員で。あとは閉会中の委員会、厚生文教が4月15日ですか、そこで決めていただいて、報告者、それから議事録、マイク持ちを決めていただくということでよろしくをお願いします。総務産業委員会は、また日程を取ってもらって同じように14日、15日はできないと思うから。

○石原委員 議会報告会の中身なんですけど、前回の吉永で川崎議員と青山議員が報告をされたんです。それで市民の方から結構あったじゃないですか。そのやりとりは、特別指名でもなければ報告する方がメインでされるんかなというイメージだったんですけど、とかく総務産業委員長いかがでしょうかという形が多々あったんで、その辺はちょっと、てっきりそう思うとって。

○守井委員 私も司会をしていて余りにも振り過ぎたかなと思うたんじゃけれども、それぞれの所管委員会の報告はそれぞれ分担して回答するような形のほうがよかったのかなという、これは私が後から反省したもので、それぞれの所管の方に割り振るような感じで。

反対に委員長がいいのかなと思って、心づもりもあろうからというようなところで前回はお

願いましたんですけど、いろいろ反省してみると、その委員会の所管については、みんなに分担して回答してもらうのがよかったかなとは思っています。それは今後の司会にも生かしていただければあええんかなと思っています。

○掛谷委員長 その質問が総務産業関係なら総務産業委員長を初め委員の誰かが回答するという事ですね。厚生文教委員会の話じゃったら、そっちでやってもらうと、こういうことじゃな。

○守井委員 そうそう。報告した案件についての質問は、報告者がある程度勉強しとるから回答しやすいかもかもしれませんけれども、先ほど話があったのはいろんな関係が出てきたものをお願いし過ぎたなというところがあるんで、その問題については分散したほうがいいんじゃないか。どの議員も一言ぐらいは、その回答できるような形にしたほうがいいんじゃないかという、これは私からの提案なんです。司会の方がどう考えられるかということです。

○掛谷委員長 難しいな、ちょっと。

○尾川委員 ほかの委員の意見もね、一遍聞いてみりゃいいんじゃないねえん。

○中西委員 吉永の報告会を聞いていて、細かい話が多かったじゃないですか。全体の委員会で論議をするというレベルよりも、そここのところを舗装してくれとか、木を切ってくれとか、あれは僕はその場で誰か所管の委員会か、あるいは司会になるんかわからんけども、誰か1人担当をつけてそれは聞いてあげて全部返事をしてあげると、そのほうが即効性があると思う。委員会に持ち帰ってまた論議してまた返しますなんて言うたら、忘れてしまう話だから、やはりこちらもアピールするような形でね。それで、来年行ったときに何もしてくれなかったじゃないか、あそこから話を始めようなんていうようなことになるわけだから、そういう話をすぐ取り上げて解決してあげたらどうなんかな。解決というんか返事をしてあげるとか。

○守井委員 だから、委員長、それも含めて会派で持ち帰って相談して、それでまた返すようにしたらどんなじゃろうか、尾川委員も言われたように。

○中西委員 例えば、もしそれができるんだったら、あることを言われたと、例えば僕がただ単に聞き役でおったとした場合、それは僕ができるなと思えば手を挙げて、それはほんなら僕が対応してあげますよというようなことも言わないことはないわけで。

○守井委員 司会をやっとして、司会で全部答えてもいいかなというところはあったんです、実を言うたら。

○掛谷委員長 地元のことが多いからか。

○守井委員 地元のことが多かったから、自分は大体わかっとなるから答えようかなと。それでもいいかなとは思ってたんだけど、司会が全部しゃべっては司会にならんんじゃないかと思って、それで答えなかったんです。

○掛谷委員長 地元でせんほうがええのかな。

○守井委員 いやいや、そういう意味じゃなくて。

○石原委員 とかくこの間の吉永地区は、特にハード面の整備についての要望が結構ウエートが

大きくて、結構僕も来られとる方に申しあげましたけど、各自の視点でそれぞれ課題を捉えてここを何とかしてくださいというのがあるんですけど、地区には地区の優先課題もありましょから、ある個人の方の要望をそのままどういう受け止め方をすりゃあええんかちょっと考えたんですけど、せっかくああやって議会、議員が市民と語る会で行つとるわけですから、やっぱり貴重な意見として全て受け止めはさせていただいて、その後の扱いをぱっとイメージしたのは、その後の委員会でも出た意見をまとめて、それを所管なんかの時間に取り上げたりするのがいいのか、どういう扱いがいいのかわからんんですけど、結局この間もいただいた意見であったり、要望であったりとか、記録には残るんでしょうけど、その後の扱いなんかが。それで、ほかの市議会なんかの意見報告会なんかホームページで公表されとるなんかを見たらきっちり、A氏からこういう意見があつて、こういう回答、対応をしましたみたいなのがずらっと一覧で出てきたりしとる市議会なんかも結構あるようですし、その扱いなんかもきっちり決めとったほうがいいんじゃないかというのは思います。

○掛谷委員長 尾川委員さんと森本委員、議事録は責任を持ってつくって出しているんですよ。

だから、事務局が忙しくて、そこまでまとまっとんか、どういう答弁をしたか、また回答をしたかどうかというのも含めて、そこはちょっと曖昧になっている分、まとめてはくださつとるわけですよ。その先が確かに十分できてないとは思うんですよ。だからそこは。

○守井委員 議事録は議事録で当然つくらなくちゃならないんだけど、いろんな皆さんの声を聞いたものをどのようにしたかというのは、この間の報告会の中でも後からきちんと報告しますという話をしているんだから、それはきちんと整理しなくちゃならないと思いますよ。

○掛谷委員長 それはそうですね。

○中西委員 だから、その場で担当を決めてしまうと。この問題については誰々、それでその議員がそこへ行って話を聞いて、後どう処理をするかはその議員に任せるけども、担当課に行って話を聞いてこうでしたよと、町内会を通してくださいよとか、そういう話をその場でもう担当を決めてしまつて結果だけ報告しときゃあそれは絶対早いですよ。そしたら、向こう聞いたほうも早う対応してくれたと。絶対そのほうがいい。

○守井委員 だから、今さっき言ったように皆さんの意見、会派があるので意見を聞いて、そういう方向にするんならしてもいいし、とりあえず今までの問題を整理してどうするかということをやちゃんと報告できるような形のものをつくつとかなないと、何しているんだとクレームが出てくると思うから、そこはしっかりやらないといけないと思います。お願いしときます。協力もしますし。

○石原委員 委員長、きょう結論づけてしまわんでもええんかもしれないですけど、今後のありようとして参加される市民の方の人数にもよるんですけど、日生地区は極端に少なかったと思うんですが、来られる人数に応じてになるんか、一斉にああいう形で並ぶんじゃなくて、報告はした後フリーの意見交換の場面になったら、例えば何組かに分かれて、市民の方も何テーブルか

に分かれて、市民の方とテーブルごとで意見交換というか。

〔「ワークショップ型」と呼ぶ者あり〕

そういうようなものも一つありかなと、今後についてですけど。

○掛谷委員長 今後についてね。こういうのがいいんじゃないかという一つの提案ですね。それもお諮りしましょう。

ただ、今問題になっとるのは、質問者に対する回答がそこでわかったと言うたらそれでいいんじゃないけど、ようわからんのでとか、もうちょっと調査して回答しますというものについては、一応しゃべった人が責任を持ってやるという方向かな。どうしたらいいのかな。

○守井委員 それを今後相談せんかという話を今しようんじゃないの。

○掛谷委員長 もちろん、もちろん。

○守井委員 じゃから、それは今後すればいいんで、今までのをどうするかというのを事務局に聞いてください。

○掛谷委員長 今までのやつをな。回答せにゃいけん吉永分についてどうしようかなということ。何かありますか。

○石村議会事務局次長 報告はいただいておりますが、事務局でまだまとめができておりませんでしたので、申しわけございません。極力早目にお出ししたいと思います。

○守井委員 何か出さにゃいけんで。それこそ次の議会だよりぐらいには出さにゃいけんと思うけど、委員長。

○掛谷委員長 そこをきちんとやりましょう。大変ですけど、早目に出していただいて対応していくと。どういう対応をするかについては、次の出していただいた中でまた決めていきましょう。5月開催については、そこを改善していくということでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、それでいいですね。

議会報告会、じゃあまたそれぞれの委員会で発表者等々、報告者等々よろしく申し上げます。決まり次第、議会事務局にお知らせ願います。

③行事予定について。説明をお願いします。

○石村議会事務局次長 あすは東備消防組合議会の定例会となっております。

それから、4月に議会運営委員会が9時半からとして日付が入ってない予定があるんですけど、これは4月6日月曜日で今年度の政務活動費の収支報告書、それから来年度の申請書をお出しいただくようになっておまして、それを取りまとめて議会運営委員会で、今年度の収支報告書についての御審査をいただきたい日ということでございます。

それで、実は20日の週でお願いしたいと思っておまして、23日、24日は正副議長がいらっしゃいませんので、できましたら21日、22日のあたりで日程を調整いただけたらと思っております。

それから、5月に入りまして15日は議会報告会ということで先ほど御決定をいただいております。

以上でございます。

〔「22日にして」と呼ぶ者あり〕

○掛谷委員長 いいですか。じゃあ22日でもいいね。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、4月22日に決定します。朝9時半でいいですかね。

この日はチェックだけじゃなくて、厚生委員会も済んでいるし、総務産業も済んでいるんで、議会報告の詰めもできると思いますし、前期から申し送り事項も取り扱っていきたいと思っています。午前中には終わりたいとは思っていますけども、今からよく見て時間ロスがないように、進行がうまくいくようによろしくお願いします。

ほかに行事予定はよろしいですか。

○守井委員 いやいや。

まだちょっとはつきりわからんと思うんだろうけど、先ほどちょっと話があった、4月の小学校の入学式は今のところどんな予定になつてるのか。教えてもらいたいと思うんじゃけど。

○石村議会事務局次長 報告事項のところでお伝えしようと思っていたんですけど、局長が対策会議に出られております。そちらで決定されればお知らせしたいと思いますし、そこで決まらなくとも、これから市の方向性が決まると思いますので、決まり次第お知らせはさせていただきますと考えております。

○守井委員 決まってないんじゃない。

○掛谷委員長 はい、そういうことです。

ほかには。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ない。

ほかには。全体を通して、最後に。

○尾川委員 今回の議会を通して感じたことは、委員会の調査のあり方について、事務局にお願いなんじゃけど、要するに本会議というか、この定例会の中の委員会での調査というあり方について調べてもらいたい。というのが、いろいろ委員に対して直接要望が出てきたりして。その辺の扱いをどうしようかということも含めて、もっと委員会として調査する時間を取ってやるということは、また日程の問題も絡んでくるんだけど、議案が出んことには何を調査してええかわからんという面もあるし、それと直接議案の関係者が委員に対して要望してくるかというふうなことをどう扱うべきかというのを事務局で調べてみて。

○掛谷委員長 わかりますか、調査に関して。

○尾川委員 だから、お願いは2つある。委員会の調査というのは、どういうふうに行つとるん

か、時間をかけてな。例えば、関係人を呼んできて調査しとるという場合があるんかねえんか。それはどの程度時間を取りよんかということな。それを聞きよう。それと、それから案件の関係者が委員に対して直接要望してくることをの扱いをどうするかということも明確に。そんなのを聞いてみて、よそはどうしょんか。参考に、日程の問題もあるわけじゃ、いろいろ。

○石村議会事務局次長 議案の調査について、委員会では参考人という形で呼んでいる事例はあると思いますが、関係人ということと呼んだりするのは余りないと思います。それで、委員会を休憩して関係者に来ていただいてお話を聞くということは可能だとは思いますが、よその事例というのは、どこも同じだとは思うんですけど、委員会の調査についてはそのように感じております。

それから、直接利害関係者が……。

〔「あなたの意見はまたゆっくり聞かせて。それよりも一般的に議会がどういうふうにしようかというのをうちらぐらいのレベルの議会で、どういう扱いをして運営しとるかということについて一度、忙しいじゃろけど、調べて教えてくれたらなと思う」と尾川委員発言する〕

○掛谷委員長 答弁できますか。

○石村議会事務局次長 近隣市で確認してみたいと思います。

○掛谷委員長 はい、よろしいですか。

ほかにはよろしいですか。ありますか。

○中西委員 今、事務局長が出ているコロナのほうですけども、再三お願いしますけども、決まったことはなるべく早く教えていただきたいというのを重ねてお願いをしておきたいと思います。今週の月曜日から始まった文化施設の閉館というのも、私も月曜日の朝に知りましてびっくりしたんですけども、新聞報道ではもう先に出てたんかな。だから、木曜日の日に会議が開かれて、患者が県内で出たらこうなりますよというのが決められていた。だから、休みの間に患者が出たんで、月曜日の日はもうなったというようなことなんで。あと我々にメールが入ってきているのは、月曜日の11時過ぎてから入ってきているわけですよ。なるべく早くそういうのがあれば教えてほしいと思います。と同時に、現時点で言えば、今の状態がずっと続くと、つまり20人以上の会議はなるべく御遠慮願うというようなことも含めて4月中はずっと続くというふうになるのでしょうか。これは事務局に聞く話じゃなかったかな。

〔「ちょっとわからんな」と呼ぶ者あり〕

要は、備前市議会としては、これ以上の行事はコロナの関係も含めて、行事予定に出ている以外もうありませんよということで。

○石村議会事務局次長 いろんな情報の提供が遅れたことは大変申しわけないと思っております。こちらでも入手した情報については極力早くお知らせをしたいと思っております。それから、議会展

事につきましては、委員さんに関係するものはここへ載せていただいておりますが、議長が公務として出席されるものはここには載せておりません。ほかにも来賓として出席されるものもございますが、ここには載せておりません。

○守井委員 同じようにコロナ対策で何らかの決定をしなくちゃならない場合は、早目にまた議運でも開いてもらって、委員の皆さんに連絡するような形をしてもらいたいということで、その辺は臨機応変に考えていただきたいというふうに思うんです。その点いかがですか。

○石村議会事務局次長 そのように心がけたいと思っております。

○中西委員 コロナ対策にかかわる本部のいろんな資料、どんなのが出ているのか僕らもわからんわけですけど、一般質問の通告の段階ではここまで来ていませんでしたから、一般質問の中に入れることができなかつた項目がたくさんあるわけですよ。例えば、職員の海外渡航に関しては自粛要請とか、そういうのが出ているんだろうかというのが気になるわけですよ。ある幹部職員に聞くと、そんなんは常識なんで、みんな自粛しているでしょうというふうに言うんだけど、僕はそんなことはないというふうに言ったんですよ。だって何か月も前から準備してキャンセル料が発生する、それはやっぱり行くという人が僕はあり得ると思うんです。危ないところじゃないと、ここは。ヨーロッパじゃないんで、ちょっと外れのほうだから、今のところ見たら外務省の海外渡航の基準から見たら何とか行けそうだといいことで僕は行く人があると思うんだけど、僕自身は今職員の人には、我々委員も含めてですけど、やはり自粛をお願いするという事はしておいたほうがいいんじゃないかということもあるわけで、どういったものが総務部長や教育長のものが出ているのか、1回そういうものがあれば見せてほしいなど。それに合わせて僕らも要望していかなくちゃいけないというふうに思うんですけど、いかがなものでしょうか。

○石村議会事務局次長 資料提供については、私のほうで即答はできませんが、局長と相談させていただいて可能な限り提供できるものはさせていただきたいと思っております。

○掛谷委員長 なかなか難しいね。例えば、それはメールだけでもこの範囲だったら本当にわざわざかなものだし、ファクスを送るのか、情報源はいろいろ入ってくると思うけど、どういう情報手段できちんと各議員にそれを知らせるかというのは非常に難しいんじゃないかなと。

○中西委員 携帯メールでサイドブックなんかに入れてありますよというのがぽっと入れればそれでよろしいが。

○掛谷委員長 サイドブックですね。サイドブックを見てください、それは情報をできるだけ早目に入れるということでもいいですね。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

ちょうどいいタイミングで帰ってきた。

局長、ちょうどいろいろ情報をどう伝えるかということでサイドブックに入れてメールを送りましょうということになりました。

○入江議会事務局長 わかりました。

○掛谷委員長 今ちょうど帰られたんで、どうぞ。

○入江議会事務局長 情報をお伝えするようにしたいと思います。

今回の分は特に市内とか、県内に2例目とか、そういう話ではありませんでした。なので、ほっとしておりますが、委員さんにまずは私のほうから伝えられてない案件が1件。

リフレセンターと勤労者センターはこの前の文化施設のときから臨時休館というぐらいです。あとは職員に対する自粛要請系の通知文とかというのがございます。また写し文はサイドボックスへも出すように整理させていただきます。

学校関係は、入学式はやはり来賓なしでやると、それで始業式をやるということですので、4月からは学校は注意をしながら臨時休業を解除していくという今のところの方向づけとなっています。次回は多分3月31日、この時点でどうなっているかでまた変わるかもしれません。

○掛谷委員長 皆さん、何かお聞きしたいことは。

○尾川委員 マスクの現状というのは備前市の場合、どういうふうにしとるんか。それで窓口の職員なんかもマスクしてくれりゃあええのにと言うたりする市民もおるわけじゃ、お互いさまじゃろうけど。学校関係の対策も備前市はどういうふうにしようか聞かれるわけじゃ。

○入江議会事務局長 僕が答えてもええですか。

○掛谷委員長 できるんじゃないら答えて。

○入江議会事務局長 断片的な情報しかないんですけど、備蓄品しかもうないんで、注文はかけていますけど全く入ってこない。それで、自己努力をもうしないとしょうがない状態らしいです。ただ、介護施設とか保育施設には布マスクを国から配布を受けるのを待っている。また、これは産業部からの情報でしたが、クラレさんはグループ企業の中にマスクをつくっているところがあるんだそうです。そこへは協力を求めているが、クラレさんもグループ企業内での全部をそこで賄っている状態なんで、今のところはというようなお話らしいです。

○守井委員 職員に対する措置が市長なり総務部長なりかの文書で流れるようになると思うんですけども、それが委員に対しても同じような情報としてちゃんと入るような形のものが必要じゃないかと思うんです。だから、例えばそれが議長名で出されるんか、それをコピーでこういうのが職員に流されましたよという形で流すんかは別にして、情報として知っておくべきじゃないかと思うんですけど、その点はいかがですか。

○入江議会事務局長 これは中西委員さんからも既に指摘を受けておりまして、こういうものを流していこうというふうに思います。きょうは案文だったんですが、これで正式なんだと念を押してきましたんで、これも流します。

○中西委員 やはり議会基本条例で、危機管理という項目を残してほしいと言ったんですけど、ここの中では、あそこは大規模災害だと、災害だということになってるんですよ。議会として危機管理をどう考えるんかというのを僕は考えていかにやいかんと思うんです。だから、災害もあれば動物の感染、人間の感染、人間の感染は僕の記憶している限り新型インフルからまだ1

0年たっていないですから、新型コロナ後、また新しい感染症も出てくる可能性もあるんで、やはり議会としての危機管理を考えていくようにしませんか。

○守井委員 委員長、今言われるのは条例の話じゃから、それは今後検討する話にして、今のこの場じゃなくて。

ついでにおっしゃるんであれば、危機管理という観点から見たら、災害だけじゃなくて、こういう病原菌に対するものもあるし、あるいは事故、大規模事故が起こる、発生する場合がある。大火事、こういうのも発生する可能性がある。備前市の場合は山陽道もあるし、山陽新幹線もある。事によっては何が起きるやらからんような状況があるわけじゃから、そういった観点からも危機管理があるというようなこと、災害だけじゃないというのは、大体みんな認識しとると思うんで、そういう認識をしてもらっておきたいというふうには思いますが、今後検討するでいいんじゃないの、それは。

○中西委員 だから、要は議会基本条例の中も危機管理という言葉じゃなくなって、変えたでしょう。

○掛谷委員長 うん、災害になっとる。

〔「災害にしたんですよ、あそこを」と中西委員発言する〕

災害にした。これは行政がそうだから、議会もそうだというたら語弊がありますが、行政自体が危機管理の中に衛生管理いわゆる感染症が入ってないということがあるんで、今後は多分国もいろいろ考えるとは思んですよ。今のところ議論の対象にはしますけど、なかなか今の大規模事故とか等々も含めて、今後の研究課題としていくということによろしいでしょう。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

ちょっとだけ、学校はあくまでも教育長がメッセージを送る、学校外については市長がメッセージを送るという、それでいいんですか。それは合わせて全部市長がやるというんじゃないと思うんですけど、そこらが何か、教育委員会は独立するんでそうだと思うんですけど、トップはどこでそれを言っているんか、何かよくわからないんですよ。いや、もう市長に全部権限があるから市長だというもんか、そのあたりが私はいつもわからんのじゃ。どっちでもええと言やあええんじゃけど。そこらはどうなんですかね。

○入江議会事務局長 所管の部分は所管が権限を持つので、議会に市長がどんと言うてくることは絶対にはいはずなので、それと一緒にです。ただし、本部会議という会議があって、そこでそれでよかろうというふうになって、初めてこう、そんな感じですね。

○掛谷委員長 いや、例えば、議会が一つありますね、もちろん。それで、行政の市長の執行部がありますと。それで、独立機関といって一応教育委員会があるわけですよ。そこは言えば教育委員会は、あくまで独立しているんですよと。教育長の名で言われるんか、いや、もう市長で言っていくんかという話なんですよ、独立した機関でもあるわけだから。

○入江議会事務局長 きょうの本部会議でも、学校を再開しますと。入学式、始業式から、これ

を言われたのは教育委員会からです。

それで、その報告を受けて、うん、それでよかろうと、それで気をつけてやれえよという確認をしたのが本部会議です。いわば市長のほうです。なので、学校をするせんという権限は、教育委員会が持っています。

○掛谷委員長　ということで間違いないと思います。

それで、もうあとはよろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、以上をもちまして議会運営委員会を終了といたします。

大変お疲れさまでした。

午後2時25分 閉会